

2008. 10

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

Vol.42

ひ お ま

主な記事

高齢者を狙う悪質商法にご用心	2
消防ひおき	4
市内小・中学校運動会	6
はじむっど! ECO通勤 つづくっど! ECO通勤	8
まちの話題	9
市民の広場	20



悪質な電話勧誘販売



ケース1 投資心理につけ込み「近々上場する」「絶対儲かる」などと言って『未公開株』や『商品先物取引』などの契約を迫ります。

ケース2 健康の不安につけ込み「治療効果がある」「病気の予防になる」などと言って『健康食品』や『浄水器』などの契約を迫ります。

【電話勧誘販売による相談の多い商品・サービス】

未公開株、商品先物取引、分譲マンション、紳士録、健康食品など

アドバイス

- ◎ 「必ず儲かる」などといった言葉に惑わされないようにしましょう。「株」や「商品先物取引」は専門的知識が必要です。
- ◎ あいまいな返事（「結構です」「いいです」など）を都合よくとらえて強引に契約する場合があります。不要な場合は「必要ない」「いない」とはっきり断りましょう。
- ◎ 事業者の説明をうのみにしないようにしましょう。
- ◎ しつこい勧誘は毅然と断りましょう。

○申し込みや契約をした場合でも……

訪問販売や電話勧誘販売等でいったん申し込みや契約をした場合でも、必要ないと考えた場合には、契約の内容を明らかにした書面の交付を受けた日から一定期間は、無条件で申し込みの撤回や契約の解除ができるクーリング・オフ制度があります。

クーリング・オフ期間を過ぎていても、状況によってはクーリング・オフができたり、契約を取消しできる場合がありますので、あきらめずに話し合うことが大切です。おかしいと思ったらひとりで悩まず相談しましょう。

【消費生活相談窓口】

本庁商工観光課 273-2111
 東市来支所地域振興課 274-2111
 日吉支所地域振興課 292-2111
 吹上支所地域振興課 296-2111

※祝祭日を除く毎週月・水・金曜日は、消費生活相談員が対応します。（本庁商工観光課）

高齢者を狙う悪質商法にご用心!



高齢者は3つの不安「お金」「健康」「孤独」を持っていると言われています。悪質業者は言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切にして信用させ、年金・貯蓄など大切な財産を狙っています。

日置市にも高齢者を狙った悪質商法による被害や苦情の相談が多く寄せられています。平成20年4月から9月までの6ヵ月間に寄せられた相談件数は76件で、このうち65歳以上の高齢者からの相談は36件と多く、消費者トラブルに結びつきやすい訪問販売や電話勧誘販売の相談が半数以上を占めています。

高齢者は、自宅にすることが多いことから、これらの悪質商法による被害が多いのも特徴です。

トラブルに遭わないためには、きっぱり断ることが重要です。おかしいと思ったらひとりで悩まず相談しましょう。

悪質な訪問販売

ケース1 「屋根の点検に来ました」「無料で耐震診断をします」などと言って来訪し、点検後「このままでは大変なことになる」と消費者の不安をあおり、高額な『屋根工事』や『耐震補強金具の設置』などの契約を迫ります。

ケース2 「ガンが治る」「足の痛みがとれる」などと説明し、健康に不安を持つ消費者の心理につけ込み『健康食品』や『電気治療器』などの契約を迫ります。



【訪問販売による相談の多い商品・サービス】

健康食品、電気治療器具、床下換気扇、床下調湿剤、瓦の塗装工事、消火器など

アドバイス

- ◎ 突然訪問してきて、その場で契約を迫るような業者や、次々に契約させる業者には注意しましょう。
- ◎ 工事を依頼する際は、他の業者からの見積りをとるなど、十分に検討しましょう。
- ◎ 健康食品は、医薬品ではないので、「病気が治る」「病気の予防になる」などの誤った認識を持たないようにしましょう。
- ◎ 必要なければ、はっきりと断りましょう。
- ◎ 疑問や不安を感じたら、早めに相談しましょう。

たき火・野焼き等に**注意** 救急車の**適正な利用を!!**



県内や日置市内で『たき火』『野焼き』が原因となる火災が多く発生しています。

《たき火・野焼きを行う場合は》

- (1) 必ず消防署や分遣所へ連絡・届出を行きましょう。
- (2) 枯草焼き等は、万が一のために二人以上で行いましょう。

***消火の準備を忘れずに**

- (3) 森林法に基づく広範囲の火入れは、市長の許可が必要になります。



緊急性がないのに、救急車を利用する人が増えています。

このままでは、本当に救急車を必要とする人が利用できなくなる場合がありますので、救急車の適正利用について、市民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

住宅用火災警報器の**早期設置を!!**

日置市内の各自治会長にお願いし、住宅用火災警報器の設置状況を調査しましたところ結果は以下のとおりでした。自分の命を守るため、また家族の命を守るためにも早期設置をお願いします。

	世帯数	設置世帯数	設置率	回答率
東市来地域	5,613	1,487	26.49%	62.56%
伊集院地域	9,874	1,579	15.99%	76.48%
日吉地域	2,488	751	30.18%	88.50%
吹上地域	4,479	748	16.35%	47.86%
日置市全体	22,454	4,565	20.33%	69.00%

平成20年9月30日現在

なお、日吉地域の帆之港自治会と、吹上地域の小野自治会は、設置率100%でした。



《煙感知器とは》

火災が発生したとき、自動的に煙を感知して「警報音」や「音声」又は「光」で、住宅内に居る人に、いち早く知らせる器具です。

悪質訪問販売に**ご用心!!**

住宅用火災警報器の設置が義務付けられたことに伴い、悪質な訪問販売が多く発生しています。おかしいと感じたら、すぐに自分で決めずに家族や近所の方々に相談しましょう。

“秋の火災予防運動が実施されます”
～火のしまつ 君がしなくて 誰がする～
 (全国统一防火標語)



CALL 119

11月9日(日)から15日(土)まで、「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」を合言葉に、秋の火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季に、一人ひとりが火災予防の知識を持ち、それを実践することにより火災の発生を防ぐことと、火災による死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的に毎年全国的に実施しているものです。

日置市消防本部でも、この期間中に *消防車両等による広報活動 *事業所等の防火訓練 *独居老人宅の防火指導 *予防査察(立ち入り検査)等の行事を行います。

平成20年度 日置市防火ポスターコンクール

次の方々が受賞されました(敬称略)。おめでとうございます。

入賞作品は秋の全国火災予防週間中に、「プラッセだいわ伊集院店」に展示されます。

金 賞



伊集院小 1年
清水 廣栄



妙円寺小 6年
上江 愛



上市来中 3年
福田 美優

銀賞

伊作小 3年 山口 佑太
伊作小 5年 本山 右京
上市来中 2年 大迫 彩香

銅賞

伊作小 2年 岩切 龍海
上市来小 5年 大迫 淳美
日吉中 2年 内田 有紀

入選

伊集院小 1年 岩井田友香
湯田小 4年 星名 輝織
上市来中 1年 福田 優麻





日置市 小・中学

校運動会

九月、市内の小学校・中学校の運動会が各学校で開催されました。
雨の中行われた運動会もありましたが、児童・生徒たちは、先生や保護者の声援を受けながら、最後まで一生懸命各競技に取り組んでいました。
なお、今回の運動会は一部抜粋して掲載しています。

伊集院中



▲雨の中の入場行進



▲相撲体操



▲応援演舞

伊集院中学校で第六十二回体育大会が九月十四日開催されました。
朝から降り続く雨の影響で一部中止された種目もありましたが、生徒は一生懸命競技を続け、応援合戦では熱のこもった応援が行われました。

美山小



美山小学校で九月二十八日、運動会が行われました。
運動会は、友愛学園、地域の方なども参加して行われます。
残念なことに途中から雨が降り、競技順の変更や競技の中止がありました。
午後からは、体育館に場所を変更して行われました。

上市来小・中



上市来小・中学校の合同運動会が九月二十一日、小学校グラウンドで行われました。
児童生徒に加えて同中昭和三十七年卒業生も選層同窓会として参加。地域が一体となって、様々な種目を楽しんでいました。

伊集院小



▶6年生の綱引



▶伊小3子ソラン



▲伊集院ダービー

伊集院小学校で、秋季大運動会が九月二十八日、開催されました。
この日は、台風の余波もあり、朝からあいにくの雨にもかかわらず、短距離走や綱引きなど、生徒はびしょ濡れになりながらも元気いっぱい頑張りました。

永吉小



永吉小では九月二十八日、「チエスト白！連覇だ紅！今年も熱いぞ 永吉魂!!」をテーマに第六十二回運動会が開催されました。
一年生七人と来賓がジャンケンをし、勝てば水を入れられる「ジャンケン水入れ」では、なかなか勝てずに水が溜まって行かないチームもありました。

扇尾小



扇尾小学校大運動会が九月二十八日開催され、地域と一つになってさまざまな種目が行われ、みんな一生懸命に競技していました。
全校児童による一輪車サーカス「扇尾の海賊」では、一輪車に乗っていろいろな技を披露し、会場を沸かせました。

住吉小



住吉小学校で九月二十八日、秋季大運動会が行われ、雨の降る中、元気いっぱい競技していました。
家族リレーでは、園児から小学生、お母さん、お父さんへとバトンが手渡され、家族みんなががんばりました。
また、六年生親子による種目「夢にとぎめけ！明日にきらめけ！」では、お父さん、お母さんが、学生服を着て登場し、観客を楽しませてくれました。

伊作小



伊作小では九月二十八日、「転んでも立ち上がるんだ紅と白」を大会スローガンに運動会が開催されました。
五年生全員による表現「伊作ソーラン」では、雨でぬかった校庭での演技でしたが、機敏な動作に拍手が送られ、終わると同時に、上空が一時薄曇りとなり雨雲を取り去ってくれました。

市では、敬老の日（九月十五日）を前に九月十二日、市長をはじめ関係者が市内の百歳以上の方々を訪問。敬老金と記念品を贈り、長寿を祝福しました。

また、市内の各自治会では、この敬老の日に、趣向をこらした敬老会が開催されました。

敬老の日



▲樋口シヅさん（100歳）

いつまでもお元気で



道路の美化作業に貢献

道路愛護

道路愛護に功績があったとして河野喜三郎さん（伊集院町徳重）が八月二十八日、県知事表彰を受けました。

河野さんは、平成五年に建設会社を退職してから約五年間は、旧三町（伊集院、東市来、日吉）の国道、県道、町道を自家用車で、その後は、歩いて伊集院駅を中心とした約二、四方の地域を県道、市道を中心に雨天時を除きほぼ毎日不法投棄された空き缶やゴミなどを回収、清掃し道路美化に貢献しています。

平成二十年度交通安全啓発全国キャラバン隊メッセージ伝達式が八月二十八日、吹上支所で行われました。

これは「みんなですすめよう交通安全」をスローガンに、各種事故防止対策活動の一環としてキャラバン隊活動などによるキャンペーンを実施するものです。

伝達式には、交通安全母の会会員など約二十名が出席し、内閣府特命担当大臣からの交通安全

みんなですすめよう交通安全

全国交通安全キャラバン隊

全対策の一層の推進についてのメッセージが横山副市長へ手渡されました。

それに対して、副市長が「本日頂いたメッセージを励みに各機関と今まで以上に協力し、本市から悲惨な交通事故が一件でも減らせるよう取り組んでいきたい、キャラバン隊の皆様、交通安全事故ゼロを目指して活躍されますよう祈念します」と激励のことばを述べました。



宝くじは、広く社会に役立てられています。



宝くじ助成事業で地域活動推進設備を購入！

宮脇自治会

宝くじの事業収入を利用した「平成二十年度コミュニティ助成事業」で宮脇自治会が自治会活動を推進する設備を購入しました。

今回の助成では、机やいす、カラオケ設備一式などを購入。高齢化が進む一方、若い転入者も多い同自治会の一体化と活性化に活用されます。

宝くじの収益金は、このように還元され、地域づくりに役立っています。

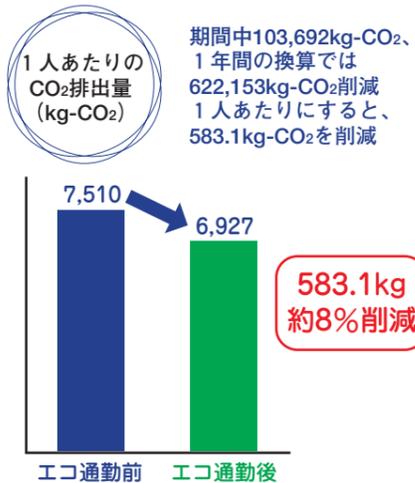
『はじむっど! ECO通勤 つづく! ECO通勤』

エコ通勤とは

週1回など、できる範囲で通勤手段を車からバス、電車などに変えてみる、地球環境にも、おサイフにも、貴方の身体にも優しい取り組みです。

平成19年度に実施した社会実験では43企業1,067人に御参加いただきました。

県民の皆さんのエコ通勤だけで、本県のCO₂排出量は、全国目標の6%を上回る**8%も削減**が可能です。



エコ通勤前 エコ通勤後
 エコ通勤前：鹿児島県1人あたりの排出量（2002年）
 エコ通勤後：参加者1人あたりの削減量を引いた値

今年度は環境省の事業に採択され、「低炭素都市」の実現に向けて、エコ通勤に本格的に取り組みます。1人でも多くの県民のみなさんの積極的な御参加をお願いします！



<お問い合わせ先>
 「鹿児島都市圏地球温暖化防止交通対策協議会」事務局（県交通政策課内）
 Tel：099-286-2455 ホームページ：http://www.pref.kagoshima.jp/soshiki/kikaku/honcho/kotsu.html

税務署からのお知らせ

「電話による税務相談の集中化」について

平成20年11月4日（火）から、納税者の方からの電話による国税に関する一般的な相談を、「電話相談センター」に集中化することにいたしました。

税務署の代表電話におかけいただいた電話は、自動音声によりご案内いたします。

- * 電話料金については、おかけになった税務署までの通話料金でご利用いただけます。
- * 平成20年10月末までは、税務相談室分室の直通電話もご利用いただけます
- * 具体的な書類を確認する必要があるような個別なご相談は、事前にご予約をいただいた上で、税務署の担当部門でお受けしています。

詳しくは、税務署へお尋ねください。
 伊集院税務署 電話 099-273-2541



▲盛大な歓迎式(東市来中・弟子屈中)



▲理科の交流授業(上市来中・川湯中)

北海道弟子屈町で見聞広める

姉妹都市中学生交流事業

日置市中学生交流派遣団十五人(今井力夫団長、東市来中七人、上市来中四人、引率三人)が八月二十六日から二十九日の四日間、北海道弟子屈町を訪問し、交流を行いました。

中学校との交流では、弟子屈中と川湯中に分かれ、交流授業や合同給食、ミニバレー大会などでふれあいを深めました。

また、摩周湖や屈斜路(くつしゃろ)湖、硫黄山の雄大な自然や環境を守る学習で、屈斜路湖から流れ出る釧路川下りでは、生徒たちは「冷たい」「水がきれい」と感動していました。



▲きれいな釧路川下りに感動!

派遣団を最初に迎えたのが、北海道の寒さで、女満別(めまんべつ)空港に降り立った時は十九度。生徒たちは「寒い、寒い」と連呼していました。地元



▲きれいな釧路川下りに感動!

木陰で読み聞かせ

日新小学校「緑陰読書」

日新小学校(日吉)で八月一日、PTAによる緑陰読書(お母さん方による読み聞かせ会)が行われました。

子どもたちは、出校日の行事が終わった後、せんだんの木の木陰に集まり、紙芝居「ものまねじいさん」、絵本「すいかの種」、「おぶさりてい」、「おばあちゃんがいるといいのにな」、「世界

一幸せな犬」のお話を聞き、話の世界に入り込み、木陰の涼風を感じながら、お母さん方のや

さしい心に接して、和やかなひとときを過ごしていました。六年生の潟山麻理奈さんは「ものまねじいさん」がとてもおもしろいでした。シリーズがあればもっと読みたい」と感動していました。

お母さん方も、読み始めは緊張しながらでしたが、熱心に聞き入る子どもたちの輝く瞳に、読み聞かせを楽しんでいました。



きれいにしてくれてありがとう

建築振興会

東市来地域建築振興会(平田雅治会長、会員十四社)が八月二十三日、東市来幼稚園の施設修繕のボランティア活動を行いました。

このボランティア活動は、二十年続いており、毎年、地域内の幼稚園、小・中学校の施設修繕をしてきました。

かばん棚、出入口の塗装、シロアリで傷んだ窓の枠は、新しい枠に取り替え、みごとな施設に生まれ変わりました。本日に、ありがとうございます。

高齢者とふれあい交流

「日民生・児童委員



日吉中学校の生徒が、「日民生・児童委員」として九月六日、八十八歳(米寿)を迎える高齢者宅を訪問。おじいさん、おばあさんに、お祝いのメッセージを贈り、長寿を祝福しました。「日民生・児童委員」の委嘱を受けたのは、日吉中学校二年生の安田卓矢くんと山口泰子さん。委嘱式で安田卓矢くんは、「お年寄りに喜んでもらえるようがんばります」とあいさつ。日民生児童委員のロゴの入ったTシャツに着替えて、地域を担

当する日民生・児童委員と一緒に四人の高齢者とふれあい、和やかなひとときを過ごしました。訪問を終えて、山口泰子さんは、「みんな違う人生を経験している。おじいさん、おばあさんから聞いたことを、これから的人生に生かしたい」と話していました。主催した日吉地域日民生・児童委員協議会の松村耕一会長は、「子どもたちにも高齢者を敬う気持ちを忘れないで欲しい」と話されました。

また帰ってきてね

ウミガメの放流



伊作小学校(吹上)の児童が八月二十一日、校内でふ化させたウミガメの赤ちゃん五十六匹を入来浜に放流しました。

学校では、ふ化場に砂や海水を運び浜と同じ環境を作り、砂の温度が三十五度を超えないようにウミガメのふ化に取り組んできました。「海ガメのふ化の認識を深める意味で子どもたちにプラス。夏休みのいい思い出を作ってやれた」と先生や保護者も大喜びでした。

海岸に一線に並んだ子どもたちの手を離れた赤ちゃんガメたちは、夕陽に向かって手足をばたかせながら波打ち際へ行ったり戻ったりと「波乗り」を楽しんだ後、子どもたちの歓声の中、大波に誘い込まれて海の中へ消えていきました。「大きくなって、また帰ってきてね」と子どもたちは、いつまでも赤ちゃんガメに手を振っていました。

吉利小学校

吉利小学校(日吉)の子どもたちが、学校内で世話をしていたウミガメの卵二百四十六個のうち、五十一匹が、八月二十八日にふ化し、その子ガメを九月一日、天神ヶ尾海岸へ放流しました。

ウミガメ保護監視員の松田清市さんから話を聞いたあと、十三人の児童が子ガメとの別れを惜しみながら、海へ放しました。うまく波に乗れずに戻ってくる子ガメに、子どもたちは、「がんばれ、がんばれ」と声をかけ、「また帰ってきてね」と見送っていました。



赤ちゃんに触れ感動

赤ちゃんふれあい体験教室

赤ちゃんふれあい体験教室が八月二十日と二十一日の二日間、東市来保健センターで行われ、東市来中の生徒十五人が参加しました。

これは、中学生が乳児や母親とのふれあいを通して、命の尊さや家族のあり方を考え、母性・父性の土台を育むことを目的に市で企画したものです。

人形で抱き方とオムツの替え方の練習や妊娠シミュレーターで疑似体験をし、実際に赤ちゃんにふれあいました。三年の佐野優里華さんは「赤ちゃんについていろいろ習い、ますます好きになった。自分も早く赤ちゃんがほしくなった」と振り返りました。



純白の大きな花咲かせる



ハシラサボテン

伊集院町下谷口の福永善弘さん宅で八月二十二日朝、ハシラサボテンが純白の大きな花を咲かせました。

これは、福永さんが四十五年前、酪農の研修先（千葉県館山市）からハシラサボテンの苗を譲り受け、庭先に植えていたところ草丈二・五メートルまで成長し今年、初めて花が咲いたものです。ハシラサボテンは、メキシコ原産のサボテン科の植物で、乾燥に強く、砂漠でも生息します。また、花径が約二十センチと大きく、甘い香りを漂わせています。



▲ハシラサボテンの花



陶と花が会おう日



吹上砂丘荘で八月二十五日から二十七日まで、吹上の窯元の松韻窯（徳田正人氏）と池坊鹿兒島中央支部所属の花の散歩道グループによる合同の展示会が開催されました。これは、地域の自主グループに日頃の活動の成果を発表する機会を与え、体験を通してグループの活動に興味を持ってもら

松韻窯と池坊の響宴

い、薩摩焼をあわせて展示することにより、地場産業の振興を図る目的で開催されたものです。期間中は、松韻窯の作品に花を生けての展示や、器の販売も行われました。また、参加無料のミニ生け花の体験教室も開催されるなど、多くの観衆でにぎわいました。

感動に酔いしれました

日置市誕生三周年記念公演

吹上中央公民館で八月二十四日、昼夜二回にわたり、吹上青松太鼓保存振興会（北野和則代表）の公演が開催されました。これは、日置市誕生三周年を記念して和太鼓で市民の一体感を醸成しようと市内各地（伊集院（五月）、東市来（六月）、日吉（七月））で行われたものです。最終となった吹上公演では、第一部終了時、北野会長から市に寄付がなされ、横山副市長か



ら「保存会の方々に敬意と感謝を申し上げ、太鼓が益々大きな集団となって成長することを祈念します」とあいさつがありました。また、少林寺流錬心館にも寄付がなされました。北野会長は「今後も会員一同市の発展のためにがんばっていきなさい」と話されていました。会場に詰め掛けた観客は、太鼓の演奏に酔いしれ、盛大な拍手を送っていました。

少人数でもがんばりました

吹上納涼夏祭り

吹上町青年団連絡協議会の主催で、第三十四回吹上納涼夏祭りが九月六日開催されました。



団員が少ない中、約二カ月前から準備に取り掛かり、当日は多くのスタッフが祭りを支えました。今年、十六団体約五百五十人が参加、久しぶりに吹上商店街通りでも踊りができました。ステージではジャズダンスなどもあり熱気に溢れていました。最後は、ロードバイクなどが当たる抽選会もあり、詰め掛けた大勢の観衆を楽しませました。

オーケストラがやってきた

鹿兒島大学学友会管弦楽団

伊作小学校（吹上）で音楽鑑賞の時間を利用して九月四日、鹿兒島大学学友会管弦楽団による演奏会が開催されました。児童たちは、生の演奏を聞くのは初めてとのこと、演奏がされるたびに真剣なまなざしで聴き入っていました。楽団は、弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器の四つのグループから構成されていることや、各楽器の説明がされ、ふれあいの時間では、各楽器を実際に触

ったり、吹いたり、叩いてみたいしていました。全七曲が演奏されましたが、児童たちは、それぞれ演奏が終わるたびに惜しみなない拍手を団員に送っていました。この日は、永吉小学校、吹上中学校（花田小学校は吹上中学校で鑑賞）でも演奏会が開催され、音楽とふれあうことができました。また、九月七日は、和田小学校でも開催されました。



▲鶴丸城跡のザビエル像



▲清浄寺の小松帯刀像

今年の四月に発足した日置市観光協会が九月十六日、市内の史跡を巡るツアーを開催し、地元の見識を深めました。ツアーには日置市観光協会の役員ら十五人が参加。NPO法人かごしま探検の会の東川隆太郎氏をアドバイザーに迎え、旧四町の主な史跡を見学しました。役員らはクスノキが生い茂る千本楠（吹上）や小松帯刀の墓がある園林寺跡（日吉）などをバ

スで巡りました。東川氏からは市内の史跡は十分に県内外にPRできる素材であること、また歴史を単一の出来事ではなく、流れとしてとらえれば面白い発見があるなどの助言がありました。これからの観光振興を模索する市観光協会として、まず地元の魅力ある観光資源を知り、今後は点在する資源を生かした取り組みが期待されています。

観光協会ツアー



正々堂々と戦いが繰り広げられました

全九州わんぱく相撲大会

第十四回全九州わんぱく相撲大会・第二十一回全日本小学生相撲優勝大会九州予選会が九月十四日、吹上浜公園相撲場で行われました。

吹上相撲クラブは惜しくも三位となりました。今大会は、次世代への国技、相撲の継承と相撲人口の底辺の拡大を目的として開催されており、十二月に開催される全国大会出場権をかけた戦いでもあります。

スポーツで健康保持と生きがいづくり

日吉地域 シルバースポーツ大会

日吉市高齢者クラブ連合会 日吉支部主催のシルバースポーツ大会が八月二十一日、日吉ふれあいセンターで開催され、十六の高齢者クラブの総勢四百人が参加しました。

ボウリングでは、ピンが倒れるまでボールを転がし続けるため、なかなか倒れず、苦戦している人もおり、観覧席からは、「あともう少し、がんばれ」と声援が飛びかいました。今回の優勝の栄冠は、日新高齢者クラブでした。



日置地区総合第4位

第62回 県民体育大会川辺大会(かがやき県体2008)



競技が行われました。日置地区は、いちき串木野市と二市の選手団で日置市からは三百三人が出場。それぞれの競技で活躍し、男女総合第四位(前年度第七位)の成績でした。

日置地区上位入賞競技種目 優勝 テニス男子、ボウリング、ボクシング 第二位 テニス(総合)、柔道、銃剣道、ゲートボール 第三位 ソフトテニス、相撲

ゴミは捨てない、捨てさせない!

日本サーフィン連盟

「NSAサーフアーズビーチクリーンACT2008」が九月七日、江口浜(東市来)で行われました。これは、日本サーフィン連盟の主催で全国の海岸、百五十カ所以上を一齐にゴミのないビーチ、ゴミを捨てないビーチを目標に実施されたものです。



当日は、地元のサーファーなど約百人が参加。流木の除去や空き缶、空き瓶、ペットボトルなど分別しながら清掃しました。

平成20年度 日置市秋季畜産共進会



鹿児島中央家畜市場で九月二日、市秋季畜産共進会が行なわれ、市内の畜産農家が育成した優秀な和牛五十四頭が出品されました。厳正な審査の結果、伊集院地域の久保吾郎さん出品の「なつみ号」(第二部若雌十三カ月令)

以上十六カ月例の部)がグランドチャンピオンに選ばれました。平成二十年日置市秋季畜産共進会の結果は次のとおりです。 ※印は九月十六日開催される鹿児島中央地区秋季畜産共進会への出品牛です。

日置市いちご部会を設立

農林水産課

日置市いちご部会設立総会が八月十八日、日置市中央公民館で開催されました。

に東市来地域の坂口恒男さんが選出されました。



本会は、日置市の重点作物である、いちごの生産、栽培技術、経営技術の向上を図るために設立されたもので、総会には生産者五十七人と関係機関の方々が出席し、会則、事業計画、予算などが承認されました。また、いちご部会の会長に伊集院地域の東善一さん、副会長

日置市人材育成研修事業

「日置市人材育成研修事業」を活用し、畜産農家四人(酪農家三人、和牛農家一人)が八月二十六日から二十九日までの四日間、酪農の先進地である北海道弟子屈町で農業研修と畜産関係者との人材交流を行いました。



今回訪問した四カ所の農場は、牧草地や牛舎などの飼養環境が整備され、搾乳ロボットの導入や酪農ヘルパー組合、コントラクター組合などの活用により労働力不足の解消が図られています。このほか、耕畜連携による麦ワラなどの身近な資源の有効利用が図られていました。今後、飼料米や飼料用稲ワラおよび国内で未利用の資源を有効活用しコストの削減を図り、更に安心安全な農産物の生産を進めていく必要があります。

第1部 若雌(13カ月令未満)の部 最優秀賞

- 1 席 りさ号 平原 登
2 席 ふくよし33号 外屋敷久徳
3 席 やすこ号 重留 静
4 席 かつこ号 今村みどり
5 席 みさこ4の1号 小重 秀高
6 席 しげひめ号 宇都 隆秋

第2部 若雌(13カ月令以上16カ月令)の部 最優秀賞

- 1 席 なつみ号 久保 吾郎
2 席 しげみ75号 久保 吾郎
3 席 ふくこ号 久保 吾郎
4 席 ゆき号 尾堂 重盛
5 席 みなみ6号 梶原大畜産部
6 席 やよい号 下茂 竜一
7 席 ちなつ号 馬場園廣務
8 席 ゆきの3号 久保 吾郎
9 席 ゆきえ号 馬場園袈裟吉
10 席 ゆりこ3号 永山 和子
11 席 あねか号 増田 精一
12 席 あやか号 奥 行夫
13 席 しげこ号 大富 義輝
14 席 はなこ号 石神 辰夫
なつこ号 山口 恵三
はなこ号 福之上和洋

第3部 若雌(17カ月令以上23カ月令)の部 最優秀賞

- 1 席 とよこ号 久保 吾郎
2 席 はな号 前村 勝
3 席 えりか号 山下 昭一
4 席 さくらこ46の1号 内山 高好
5 席 さくら号 榎園 洋信
6 席 さだよ号 山下 昭一
7 席 ふくこ号 宮下 浩喜
8 席 みく号 宮下 裕治

第4部 父系群の部 最優秀賞

- ゆきの3号 久保 吾郎
なつみ号 久保 吾郎
ふくこ号 久保 吾郎
ゆりこ3号 久保 吾郎
しげこ号 久保 吾郎
やよい号 久保 吾郎

戸籍の窓

このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときにお申し出ください。

伊集院地域

(出生児) 原 友里、岩 陽、丸 琉空、宇 泰慎、熊 愛翔、平 愛翔、熊 愛翔、柴 美羽、今 音愛、山口 真歩、西郷 ひなた、中村 蕾、田 諒士、橋口 翔和、窪田 咲名、瀬戸山 湊、吉村 英汰、春日 大地、赤澤 賢人、面高 之介、中敷 藍里

(保護者) 博之、京太、智章、泰礼、廣人、哲也、洋志、渡 裕希、秀幸、健一、大介、佑介、悦雄、和也、剛、英樹、久志、芳文、俊哉、亨一

(自治会) 瀬戸内、妙円寺九区、妙円寺三區、猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

吹上地域

(出生児) 山 晃海、木村 空、山野 空、木村 優衣、吉峯 寛汰、峯 寛汰、峯 寛汰

(保護者) 和清、達志、達也、隆之、健太、猛、厚夫、英治、敬二

(自治会) 猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

日吉地域

(出生児) 山下 晃介、上 耀獎

(保護者) 和清、達志、達也、隆之、健太、猛、厚夫、英治、敬二

(自治会) 猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

東市来地域

(出生児) 野田航之介、水間 遼、宮前丞太郎

(保護者) 恒一郎、荻、潤、麓下、田之湯、英樹

(自治会) 猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

東市来地域

(出生児) 諸正、柳田 夕芽、内野 光佑、前田 優里、杏珠

(保護者) 栄治、智洋、達朗

(自治会) 猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

東市来地域

(出生児) 吉永 ヨ子、新山キミエ、田中 文夫、馬場園スミ、島中 クミ、宮内 タマ、南 昌洋、小山 勝利

(保護者) 清藤、麦生田中、竹之山、古城、大田下、瀬戸内、麓東

(自治会) 猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

吹上地域

(故人) 松本 善七、月野 勇吉、山下キクノ

(享年) 91、100、99

(自治会) 猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

日吉地域

(故人) 福田 政夫、谷口 テヤ、桑木野政人、谷山 エイ、田淵フチエ、鮫島 勇男、四元 國隆、東福 實

(享年) 91、95、86、107、96、83、78、68

(自治会) 猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

東市来地域

(故人) 福田 政夫、谷口 テヤ、桑木野政人、谷山 エイ、田淵フチエ、鮫島 勇男、四元 國隆、東福 實

(享年) 91、95、86、107、96、83、78、68

(自治会) 猪鹿倉、向江町、猪鹿倉、郡下、郡下、平古、妙円寺一區、中福良

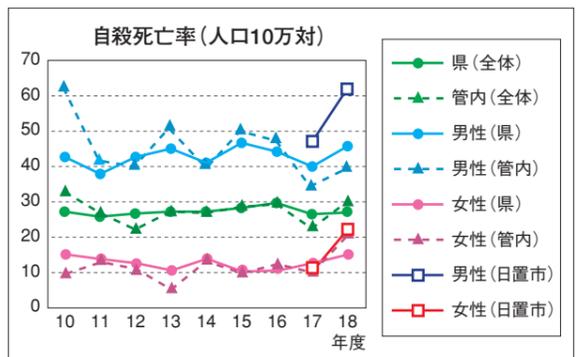
健康情報 ひおき

みんなですすめよう! 「元気な市民づくり運動」

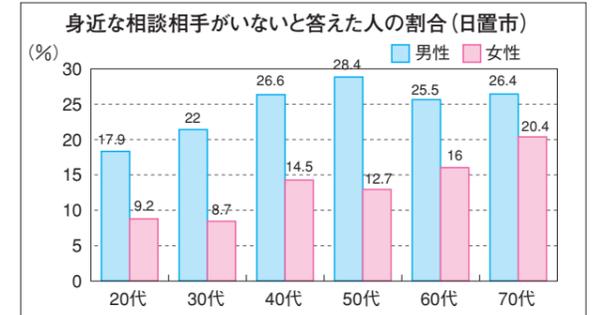
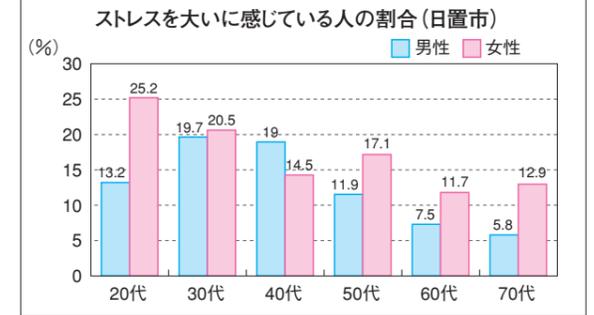
～心・休養編: 見つけよう相談相手と気分転換～

9月26日(金)、東市来文化交流センターにてこの健康づくり講演会を開催し、約200の方が受講されました。慶応義塾大学の野野裕先生より「みんなで考えるこの健康」と題し、うつ病を中心にした講演と健康保険課より日置市の現状について発表しました。日置市の自殺死亡率は、男性が全国平均の約2倍と高くなっています。自殺の背景にあるうつ病やうつ状態を周囲の方が早めに気づき、こころを楽にする方法を身につけましょう!

●日置市の現状



日置市男性は、保健所管内でも最も高い自殺死亡率となっています。日置市健康実態調査では、女性(特に20代)がストレスを感じている方が多い。男性は相談相手がおらず1人で抱え込んでいる状況があるようです。



●大野先生の講演より

うつ病などのこころの病気は、体調不良や気持ちや性格の変化として感じられる事が多いので気づかれにくいものです。「いつもと何か違う」と感じたら、うつ病かもしれないと考えてみることも大切です。生涯のうち、5人に1人がうつ病にかかるといわれる身近な病気です。1人で抱え込まず、気持ちを楽にする方法を身につけましょう!

こころを楽にする3つのC

- Cognition: 柔軟な考え方、広い視野
- Control: 自分らしさを保つ
- Communication: 気持ちのつながり、支えあうこと

●地域でできる「こころの健康づくり」

- ・自殺を容認しない
- ・自殺は防げるという意識をもつ
- ・自殺の背景にある「うつ」についての正しい理解をする(病気について、接し方について)
- ・日頃から、地域でのつながりを作っておく(声かけ・集う場・いきいきサロン)

●身近な相談窓口

伊集院保健所 ☎099-273-3111 日置市役所 ☎099-273-2111



やっぱり男衆も茶飲んに参加せんにゃいかなあ

(いきいきサロンの様子)

気迫のこもった操法大会

鹿児島県消防操法大会

鹿児島県消防操法大会が八月二十八日、鹿児島県消防学校で開催されました。日置支部(日置市・いちき串木野市)代表でポンプ車の部に出場した中央分団吹上郡は一番手の操法でしたが、堂々と披露されました。



結果はわずかに及ばず五位となりましたが、日頃から住民の生命と安全を守っている団員の

「キューピッドINひおき」の参加者を募集します!

世話やきキューピッド事業

鹿児島県が実施したアンケート調査結果によると、「現在独身である理由」として、「適当な相手にまだ巡り会わない」が圧倒的に多くなっています。世話やきキューピッド事業は、鹿児島県が少子化対策の一環として取り組んでいる事業で、ボランティアによる結婚相談や紹介などの活動を通じ、結婚を望む男女に対して、そのサポートを行うものです。本事業の一環として「出会い応援イベント」を次のとおり開催します。友達づくり感覚で、気軽に参加できるイベントです。男女問わず多数の応募をお待ちしております。

開催期日 平成二十年十一月八日(土) 午後二時から午後五時まで (受付 午後一時三十分から)

開催場所 日置市東市来屋内レクリエーション施設「こけけドーム」

参加費 千円

内容 簡単なゲームやフリータイムなど

申し込み条件 二十才以上の独身者に限ります

問い合わせ先 世話やきキューピッド事務局 電話 099-297-2134 (夜八時まで受付)

ギャラリー 私の作品展
『陶芸』

内村 三郎さん(75歳) 東市来町長里

伯父が、美山の窯元であったため子どものころから、焼物に携わって60年以上になります。現在は、公民館講座の講師を務めていて、月1回13人の生徒さんに、陶芸を教えています。「陶芸の土は自分の思い通りに動きます。丁寧に扱えば丁寧に。力を入れすぎると思うような作品ができません」と内村さん。また、平松保育園の園児にも、毎月第1木曜日に手びねりでのマグカップ作りなど陶芸の楽しさを教えています。「これからの目標は80歳までに、唐草模様の甘酒半胴(あまざけハンズ)を作ること。これからも、たくさん作品を生徒さんといっしょに作って行きたいですね」





ウォッチまちの文化財 41

へんかく い おうほうでん
扁額「医王宝殿」(日吉地域)

日吉地域日置地区にある明信寺本堂の、正面廊下の上に「医王宝殿」と書かれた額が掲げられています。この額は足利幕府3代將軍義満(1358~1408)が書いたものとされています。足利義満は金閣寺を造ったことなどで知られています。

額の左側に小さく「鹿苑院殿台翰」という文字が書かれています。「鹿苑院」とは、京都の相国寺に義満が建てた修禅道場のことで、義満の法名も「鹿苑院」と言います。「台翰」は書に対する敬語です。従って「鹿苑院殿台翰」とは、「足利義満殿が書かれた」という意味になると思われます。

江戸時代に書かれた『三国名勝図会』(1843)によると、この扁額は鶴田の大願寺にありましたが、川内の太平寺を経て鹿兒島の南泉院に掲げられたとされています。その後、日置島津家(島津氏の分家、日吉地域南部を領有)の菩提寺大乘寺に納められたようです。廃仏毀釈の後に、日置島津家の秘書であった古川直衛がこれをもらい受け、子孫の方が昭和30年に明信寺に寄進されました。

Access
日吉支所から車で1分





夢チャレンジ
わたしの夢

伊作田小学校六年 柿本 朱里さん

みなさん、ネイルアーティストという仕事を知っていますか。つめにマニキュアをぬる仕事です。

私の将来の夢は、ネイルアーティストです。そのわけは、お母さんがやっていたのを見て、「きれい」と思ったからです。私が自分でやってみたら、手がふるえてしまいました。

テレビを見てみると、タレントさんで、すごくかわいいのをしていて、ますますネイルアーティストになってみたいと思いました。百田シヨツプへ行ってみると、たくさん種類がありました。ラメを使っていろいろもありました。

私は、一日でも早くネイルアーティストになって、たくさんの方のつめをきれいに、かわいくしたいです。

そして、お客さんにこの店に来てよかったと満足してもらいたいです。

いきいき ひと

シリーズ41

人

「子どもたちと一緒に活動をしているときに一番楽しいです」と話す建山さんは、子どもたちに、おやじのすごいやところを見せたいと思い、平成十五年伊集院小おやじの会に入会、今年四月からは会長を務めています。

このおやじの会は、父親が教育活動や学校の場に参加しやすい環境をつくりたいとの思いから年間を通して、さまざまな活動を行っています。

その中の一つ、毎年七月に行われる親子いかだ下りでは、初めて参加する方のために、約一カ月前に親子いかだ作り教室を開き、当日は神之川のごみ拾いの後、午後からいかだ下りをします。「このとき、お父さんや子どもたちが楽しそうに参加している姿を見るのが、うれしいです」と笑顔で話します。

また、活動の後の反省会(飲みニケーション)の中で、今年新しい活動をしようということになり八月にスイミング教室も実施しました。

そんな建山さんの楽しみは、魚釣り。「以前は一カ月に一回は海に行っていました。最近、仕事やおやじの会の活動の合間を見て、三カ月に一回ぐらいになりました。将来は自分の船が持てばいいな」と話します。取材をしたこの日も、仕事を終えてから、おやじの会の打ち合わせ(ドッジボール大会について)に行く合間でした。「これからも、子どもたちや自分たちも楽しみながら、先生方とも気軽に懇談し、父親どうしの親睦を深める活動を続けていきたいです」



建山 芳徳さん[40歳]
伊集院町郡(平古自治会)
●伊集院小おやじの会会長

わんぱく直送便

元気のあるお子さんの写真を募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん
①氏名 ②生年月日 ③保護者氏名 ④お子さんの近況 ⑤お子さんへのコメント ⑥広報へのご意見 ⑦連絡先を添えて、市役所総務企画課企画課(住所は未だまでおぼろげに)

井上 ひなたちゃん(2歳4か月)
母 絵美さん(東市来町湯田)
■おかあさんから
元気いっぱい育ててください。

石井 菜月ちゃん(3歳6か月)
父 義行さん 母 順子さん(東市来町湯田)
■おかあさんから
明るく元気で素直な子に育ててください。



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口 52,249人(15)
男 24,443人(13)
女 27,806人(2)
世帯数 22,453 (4)
10月1日現在()は前月比

市の面積 253.06km²

今月の表紙



夢にときめけ! 明日にきらめけ!
住吉小学校では、昼食後のひとときを、6年生親子による寸劇で楽しませてくれました。
(「住吉小運動会」P7 関連記事)

No.42 平成20年10月号

発行/日置市役所
総務企画部企画課
〒899-2592
日置市伊集院町第一丁目100番地
TEL 099 (273) 2111
FAX 099 (273) 3063
東市来支所
TEL 099 (274) 2111
日吉支所
TEL 099 (292) 2111
吹上支所
TEL 099 (296) 2111

<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

わが地域



平成十九年四月田代東・田代西集落が統合して、新たに発足した田代自治会。東市来地域の北東に位置し、平成二十年十月一日現在で百七十三世帯、四百三十三人が暮らしています。
少子高齢化が進む地域ですが、自治会が統合して丸一年がたち、これまで以上に自治会活動や伝統芸能、また、上市来校区全体での活動などに、地域住民一体となって取り組んでいます。



▲農村振興大会



▲石神正明会長

田代自治会(東市来地域)
地域全体を「和」の心で盛り上げる

豊かな自然に恵まれた、田代自治会。平成十九年四月に田代東・田代西集落が統合して二年目に入り、自治会活動は、これまで以上に地域全体が一体となって取り組んでいます。
六月は、田代集落の営農について活動発表を行う集落の農村振興大会を開催。地域外から講師を招き営農等について、講演などをします。八月十四日には、青壮年部が中心となり夏祭りを開催。この夏祭りには、お盆に帰省された方など、地区内外からたくさんの方が訪れます。
育成会活動も盛んに活動しています。毎年夏休み期間中は、毎朝ラジオ体操の後、地域の有線放送設備を利用し、一人、二分程度一日、二人から三人、朝読み活動を行います。このときは、各家庭で練習をします。

また、集落のみなさんが、この放送を楽しみにしています。
毎年、十一月の第三土曜日に重平山登山と地域の史跡をめぐる歩こう会を行います。この登山の前には、自治会で集落林の手入れなどを行なっています。
自主防災組織の活動は、年二回行われ、八月には市消防本部から職員を招き消火器訓練およびAED(自動体外式除細動器)を使った救命救急訓練、また、二月には、東市来分団指導による、消火栓を使った放水



▲夏休み期間中の朝読み

訓練を実施しています。
このほかにも、五月に伊勢神社と智賀尾(ちかお)神社に奉納される伝統行事の棒踊りや集落運動会、敬老会、健康づくりのためのグラウンドゴルフ大会などを開催。また、二年ごとに行われる一日研修旅行など地域全体の「和」を大切に、親睦を深めています。
これからも、地域の子どもから高齢者まで、一体となり伝統・文化・自然を生かした、田代興しのためのイベントなどを開催して行きたいです。



▲重平山登山